

甲山っ子だより

令和6年度世羅町立甲山小学校創立150周年

150%の力を出し切った 運動会

5月25日(土)は令和6年度甲山小学校運動会を開催しました。当日は、晴天に恵まれ、青空いっぱいの子供達の元気な声が響き渡りました。保護者の方、地域の方に会場にお越しいただき、子供達に温かいご声援をいただきましたことに感謝しております。ありがとうございました。

子供達は、運動会本番に向け、運動会テーマ「150%の成長！本気・協力・笑顔」のもと、練習を重ねてきました。

運動会当日は、ご観覧いただいた方に、徒競走では最後まで本気で力いっぱい走り切る子供達の姿を、また団体競技では友達と協力して頑張る子供達の姿を見ていただくことができたと感じています。

また、鼓笛ドリル演奏では、鼓笛のテーマ「150%の全力で感動の嵐を巻き起こそう」のもと、創立150周年を記念した特別バージョンを披露しました。全校児童が心を一つにして演奏する姿は、会場の全ての方に感動の嵐を巻き起こしました。

子供達が運動会で学んだことをこれからの学校生活で活かしていきます。

令和6年6月7日
学校だより第3号
世羅町立甲山小学校



寺田校長の広聴・高調コミュニティ広場



今回は、本校が昨年度三学期から校内研修で取り組んでいる「単元内自由進度学習」についてお伝えします。

近年、生産年齢人口の減少や、絶え間ない技術革新により社会構造が大きく変化しており、予測困難な時代を迎えようとしています。これからの未来の担い手である子供達には、様々な変化に積極的に向き合い、他者と協働して多様な情報の中から、情報を取捨選択し、新たな価値につなげて課題を解決していくことが求められています。

そんな中、教育に求められるものは、子供達が、持続可能な社会づくりの原動力、つまり、自分で目標を設定し、振り返り、責任をもって行動する能力を育成することです。この能力を育むためには、先生の支援を受けつつ、自分たちの意思と力で望む授業を仲間と協働しながら創り出していく経験を積み重ねていくこととされています。

この経験を積み重ねる一つの授業の形が、「単元内自由進度学習」です。新しい単元に入るとき、子供と一緒に教科書を眺め、どんな内容を学ぶのか、そのためにどんな活動に取り組むのか、最終的には何がどのように分かったりできるようになったりすれば良いのか、何時間ぐらいで学び進めるのかといったことを教師が提示します。そして、学習カード等による単元情報をもとに、自力で学習計画を立て、一人で学び進める学習法です。自分のペースで学習できるので、得意な分野はどんどん進め発展問題に取り組んだり、苦手な分野は時間をかけてじっくり取り組んだりできるメリットがあります。ただ、全国的に見ても、「単元内自由進度学習」の事例はまだ少なく、甲山小学校でも、まずはチャレンジしてみるという段階です。

こうした「自立した学び手」を育てる授業とともに、これまでから行ってきた一斉授業の在り方も、子供達が主体的に学ぶ形へとレベルアップしようと計画しています。

今後、参観日等でもその一端を見ていただくことも予定しています。



入場行進



ドキドキ玉運び競走(3・4年生)



進め！勝利への道(5・6年生)



こうざん☆ダンシング玉入れ(1・2年生)



鼓笛ドリル演奏(150周年バージョン)



<ほめほめメッセージ>をたくさんいただきました。ご来賓からのメッセージを紹介します。

- ・150周年バージョン鼓笛に感動です。今後も歴史をつないでください。みなさんの真剣な姿はかっこよかったです。
- ・みんなが声を出して、一生懸命応援していたのがよかったです。元気をもらいました。
- ・入場行進から最後の鼓笛演奏まで一生けんめいな姿がとてもかっこよかったです。甲山小学校の伝統が積み重なりました。

こうざん小♡こころの相談窓口 (いじめ、性暴力、セクハラ、パワハラ、体罰に関する相談)

【担当者】校 長	寺田 知巳	教 頭	遠崎 且典
教 諭	森政 宏美(教務主任)	教 諭	前原 俊(生徒指導主事)
養護教諭	中内 理恵(保健主事)		

【相談窓口】甲山小学校 (0847) 22-0058 ※気になることがあれば、いつでもご相談ください。